

# エイトが著効したコロナ後遺症による 全身倦怠感を伴う前胸部痛、後頭部痛の一例



地方独立行政法人  
山形県・酒田市病院機構  
日本海総合病院

病院長 橋爪 英二先生



## 【症例】

83歳 男性

## 【既往歴】

21歳頃 左大腿骨骨折 手術

35歳頃 C型肝炎 インターフェロンによる加療

50歳頃 大腸ポリープ 内視鏡的切除

## 【現病歴】

20XX年12月24日 咽頭痛あり

20XX年12月29日 COVID-19 PCR陽性を指摘

20XX年12月29日19時頃より持続する胸痛あり、急性冠動脈症候群を疑い当院救命救急センター紹介受診、緊急冠動脈造影施行、有意狭窄を認めず

20XX年12月30日 頸胸腹骨盤造影CT施行、特に問題となる所見を認めず

20XX年1月に体調が良かったので、狩猟後の鹿、猪の解体を手伝った数日後より調子が悪くなった。

持続する上咽頭の違和感、症状的には強弱があるが連続した頭痛、胸部痛、全身の倦怠感が持続するため、近位心療内科受診、安定剤、抗うつ薬等処方されるも症状に変化はなかった。

## 20XX年3月3日当科初診

採血検査で亜鉛の低値  $60 \mu\text{g}/\text{dL}$ (80-130  $\mu\text{g}/\text{dL}$ ) 他は問題なし  
慢性上咽頭炎の有無、EAT（上咽頭擦過治療）の適応について当院耳鼻咽喉科紹介、また管理栄養士による栄養指導を施行。  
耳鼻咽喉科受診では、上咽頭に炎症所見は認めず、EATの適応は無かった。亜鉛低値に対し亜鉛製剤を処方、亜鉛は正常値に回復するも症状の改善は認められなかった。

緩和外来にて漢方、ロキソプロフェン、アセトアミノフェン等処方、経過を診るも著変なく、胸部痛、頭痛が辛いとの訴えが続いた。

## 20XX年5月26日

エイトについて説明、承諾を得た後、使用開始

## 20XX年6月15日受診

以下は、患者から聞き取った症状。

- ・調子が良く、元に戻った感じ
- ・後頸部にパッド2個使用し、頭痛は著明に改善した
- ・胸痛は現在はない
- ・草刈後の腰痛に対して、腰部にパッドを使用し著効した
- ・全体的に良い感じ

※症状経過についてはグラフ参照

※パッドは前胸部2~4、後頸部に2個使用

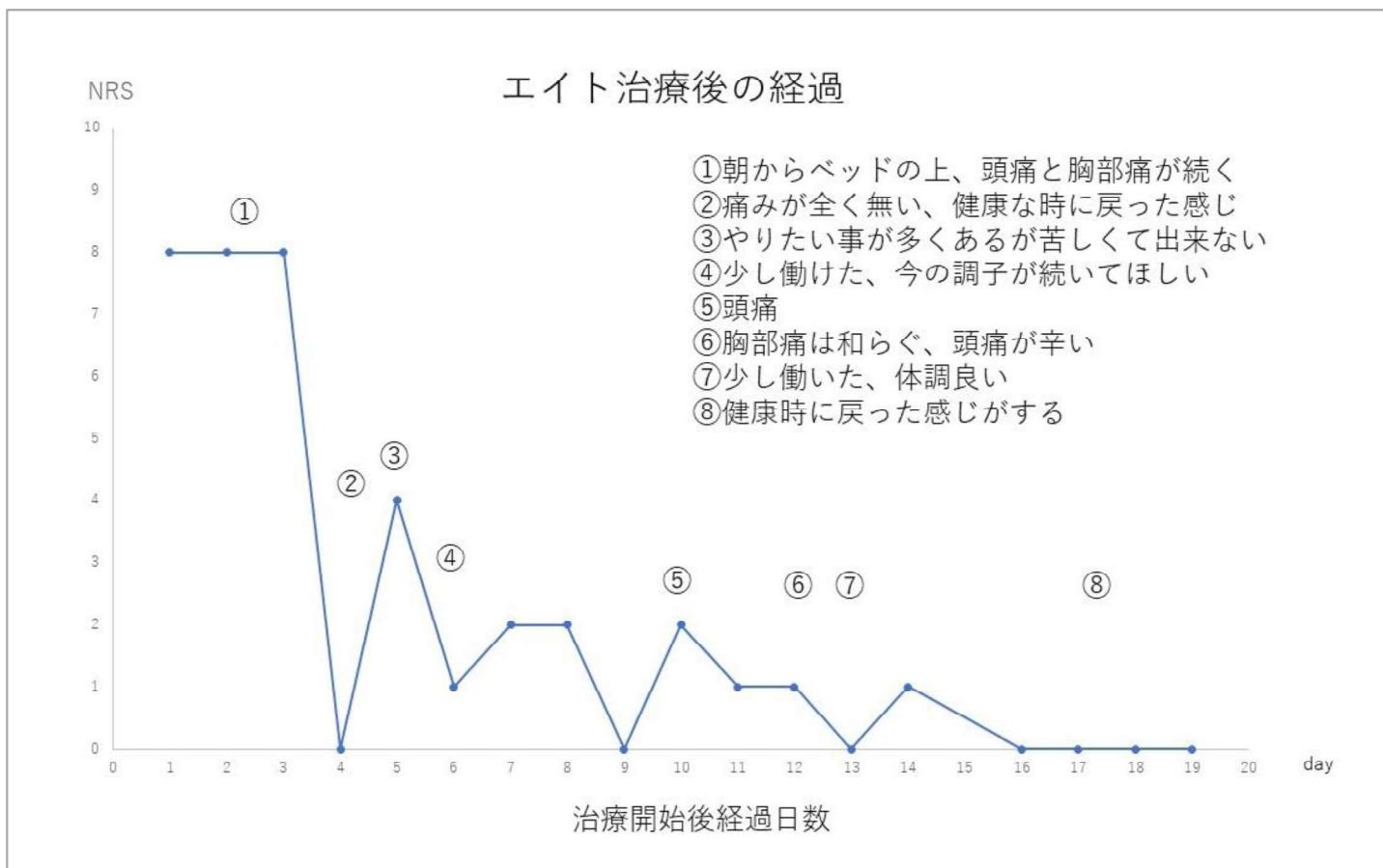
## 20XX年7月13日受診

山、川へ行っている、動きすぎると胸部～後頭部痛があるがエイト使用で症状は軽快する。以前と同じように活動できる。

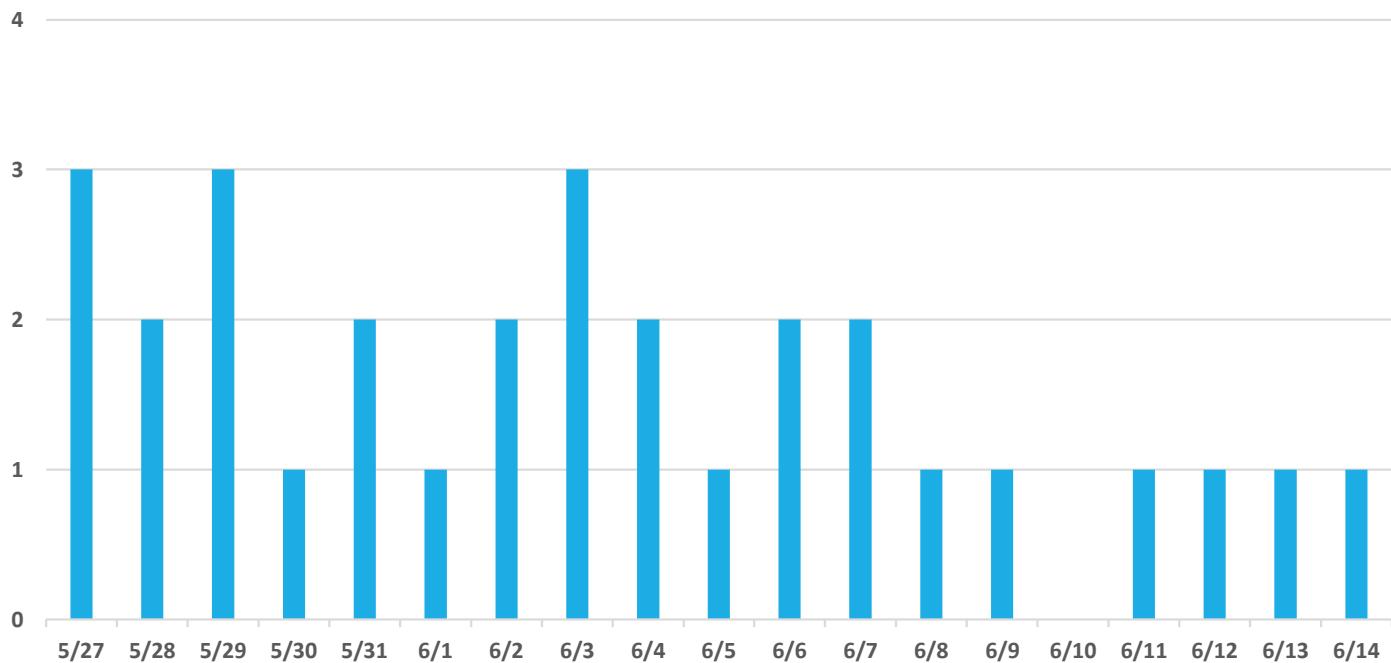
## 20XX年9月14日受診

体調は問題なく経過、3か月後再診予定とする

※患者様の特定に繋がる情報を極力開示しないため、年度の情報は伏せています。



### 治療開始時のエイト使用回数



#### 薬事情報

販売名：エイト  
承認番号：30400BZX00015000  
一般的の名称：交番磁界治療器  
医療機器クラス分類：クラスII  
(管理医療機器 特定保守管理医療機器)

株式会社P・マインド  
〒861-5525  
熊本県熊本市北区徳王2-8-6  
TEL 050-3160-8350  
MAIL contact@p-mind.co.jp